



2025.1.15

TOKI Sprint Cup 2025 Junior 規則書

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。
楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守って
スポーツマンシップとお互いをリスペクト(尊重)する心を大切にして大会を楽しんでください。
上記にご賛同および本規則をご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方

- ① 参加にあたり心身共に健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、「非難しない」「中傷しない」「怒らない」の3原則を守れる方。スポーツマンシップ及びドライバーモラルを必ず守れる方。
- ② 競技規則書・レースガイドラインを熟読しご理解いただいた方。
- ③ 走行中に他の参加者と衝突してしまった場合、その参加者へ走行後すぐに謝れる方。
- ④ 全ドライバー・観戦者・主催並びにコースオフィシャルの安全を最優先とした行動のとれる方。
- ⑤ 他の施設を含むレースにおいてトラブルを起こしたことがない方。
- ⑥ 7歳以上、2025年1月1日時点で14才までの方で身長125cm以上の方
- ⑦ エントリー時点でカート走行の経験がある方
- ⑧ SWSに登録している方

(SWSホームページから登録が出来ます。<https://www.sodiwserieVSom/ja-jp/become-sws-driver.html>詳しくはスタッフにお問合せ下さい。)

2. 開催日、使用コース 全15戦(全5大会)1日3戦開催

第1～3戦	第4～6戦	第7～9戦	第10～12戦	第13～15戦	特別戦(シリーズ予備日)
3/2(日)	4/27(日)	6/22(日)	8/31(日)	10/26(日)	12/14(日)
通常コース	逆走特設コース	通常コース	順走特設コース	通常コース	

※悪天候の場合もレースは開催されます。雨具等は各自でご準備をお願い致します。

但し状況によっては主催者の判断でレース短縮・中止・中断をする場合があります。

※暴風雨や大雨、警報発令時の場合は中止となる場合があります。

※不成立や中止があった場合などは開催日を変更する場合があります。

3. 当日のタイムスケジュール


※参加台数、レース終了後の審議によりスケジュールが前後する場合があります。

※気象状況等によりレース後に休憩時間を設ける場合や、各セッションの開始時間を変更する場合がございます。

8:00	受付・予選グループ分け・マシン抽選・写真撮影 (終わり次第コースウォーク可※8:55までとさせて頂きます。)
9:00	ドライバーズミーティング
9:30	ドライバー計測①
9:45	練習兼予選タイムアタック①(2分+5分)A1→B1→C1
10:25	決勝① C1→B1→A1(10分)
11:50	ドライバー計測②
12:05	予選タイムアタック②(5分)A2→B2→C2

12:45	決勝②C2→B2→A2(10分)
14:10	ドライバー計測③
14:25	決勝③ C3→B3→A3(10分)
15:55	表彰式

4. エントリーについて

エントリー受付期間	ISK 土岐ホームページにて随時受付。定員(27名)に達した時点で〆切(定員追加の場合有り) 締め切りはフルエントリーまで、もしくは前日 18 時まで 開催日 1 週間前時点で最低開催台数(6 名)に達していない場合、不開催。
エントリー方法	ISK イオンモール土岐のレースページからのエントリーを行ってください。 ① 当店ホームページよりネットエントリー  ※SWS イベントへの事前エントリーは必要ありません。 ②エントリー費支払方法はお振込みか店頭でのお支払い ネットでのお申込み完了時点では仮エントリーとなっています。 エントリー費全額の入金が確認でき次第、エントリー完了となります。 レース開催日の 2 日前までに入金をお願いします。 ※振込手数料は参加者負担となります。また現金以外でのお支払いは ISK ポイントの付与はございません。 〈振込先〉金融機関名:PayPay 銀行 支店名:ビジネス営業部 口座:普通 8136693 口座名義:カ)アイエスケーヨyakカンリ ☆お振込みの際は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。 例:トキタロウ 0319 ※お振込みでのお支払いは、確認の為 3 日前までにお願ひ致します。
エントリー費用	12,000 円(3戦分) + 保険代 500 円 年間エントリー(15戦分) 55,000 円
キャンセル規定	●キャンセル料金● 大会当日の 8 日前までのキャンセル 0% 大会当日の 2 日前までのキャンセル 10% 大会前日までのキャンセル 50% 大会当日のキャンセル 100% ※大会8日前までのキャンセルの場合でも現金・振込以外の決済の場合は(返金額合計×5%)の返金手数料が発生します。 クレジット・電子マネー・バーコード決済等でお支払いのお客様はご注意ください。 ※お振込みの場合は返金手数料として 1000 円を引いた差額分を返金いたします。

5. ドライバーの装備品について

	義務	NG
ヘルメット	フルフェイスヘルメット(シールド付き)	ジェットヘルメット・シールドの無いヘルメット
服装	長袖・長ズボン(レーシングスーツ・ツナギ推奨)	半袖・半ズボン等露出の多い服
グローブ	滑り止め付グローブ(レーシンググローブ推奨)	素手・指ぬき手袋
靴	スニーカー(レーシングシューズ推奨)	サンダル・ヒール付きの靴・かかとの無い靴
ネックガード	無料レンタルあり	マジックテープ等で固定できないもの

- 悪天候時でのレースでは、視界が悪くなるのでクリアバイザーを推奨します。
- 他車との接触時の衝撃から守る、リブプロテクター装着を推奨致します。
- ヘルメットは無料レンタルも可能。(レンタルヘルメット利用時はフェイスマスクが必須)
- ヘルメットの顎紐、シールド、シートベルト、手袋等装備品の装着不備があった場合はオレンジボール旗提示されず。ピットイン後、装備を整えてから再出発となります。
- 6月～9月に限り熱中症対策として半袖での走行を認めますが、半ズボンでの走行は認めません。
※アクシデントによるケガの恐れがあるため長袖での走行を強く推奨します
- 携帯電話及び各種電子機器等を使用する際の走行中のドライバーとの通信や情報伝達は禁止となります。
- 使用車両に対しての加工は一切禁止とします。(シートベルトストッパー、カメラ等の機器を装着する行為)
※走行中にラップタイムを確認するための機器のみハンドルへの取り付けを認めます。但し、体重には含みません。
- 走行シーンを録画するカメラを使用する場合は、ヘルメットなどに必ず脱落しないように取付ける。
- 走行中にマットやヘルメットカメラ等装備品が落下した場合、後続車の走行に影響を与えたと判断した場合は走路妨害ペナルティとなる場合があります。装備品の脱落が無いようしっかり固定して走行してください。但し、接触等の衝撃によりカートのパーツや車載カメラ等が脱落してしまった場合はこの限りではありません。また、機器の故障に対する補償はありません。

6. 練習走行・予選タイムアタックについて

レース① 練習 2 分間+予選タイムアタック①5 分間

レース② 予選タイムアタック②5 分間

予選タイムアタック レース 1 と 2 はそれぞれ5分間のタイムアタックにより予選結果を決定します。

レース 3 はレース 1・レース 2 の予選総合結果の合計順位が小さい順でグリッドを決定

- 予選①の A グループのみウォーミングアップを目的とし練習走行前に1分間のウォーミングアップを追加します。
※2グループ以上で開催時のみ
- 予選①のみ練習走行時間終了後からのタイムが予選結果となります。
- ハーフミックス方式を採用します。
受付時に予選①、②のレースのグループ分け、ピット番号の抽選を行い、抽選で確定したピット番号に停車しているカートに乗車頂きます。
※レース当日抽選開始後にキャンセルがあった場合、参加選手全員の抽選終了後欠番以降を繰り上げます。
※全セッションでチェッカー後は故意に順位を入れ替えない様にピットに戻ってください。
※状況により主催者の判断で上記の方法以外でカートを並べ替える場合があります。
- 予選タイムアタック①の総合結果で決勝レース①のクラス分け及びスターティンググリッドを、予選タイムアタック②の総合結果で決勝レース②のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
※ベストタイムが同タイムの場合はセカンドベストタイムで予選結果を決定いたします。
- 予選タイムアタック①②の予選総合結果の合計が小さい順で決勝レース③のクラス分け及びスターティンググリッドを決定します。
※決勝レース①②レース終了後、ペナルティにより予選総合結果に順位加算される場合があります。
※予選総合結果の合計が同じだった場合、予選最高順位がより上位のドライバーを上位とします。予選最高順位が同じだった場合は2nd ベストタイムの合計タイムが速いドライバーを上位とします。2nd ベストタイムの合計タイムも同タイムの場合、3rdベストタイムの合計タイムが速いドライバーを上位とし、そのタイムも同じ場合は 4thベストの合計タイム、5thベストの合計タイム・・・で判断を行います。
- 気候等の状況により、予選前にウォームアップ走行を追加する場合があります。

※ただし、天候などの理由により各予選グループ間で路面コンディションが大きく変化した場合、各グループのトップタイムの差が103%を超えた場合は総合結果ではなく各グループ上位から決勝のグループ分けを行う方式にてグリッドを決定します。その場合、各グループ同一順位のラップタイム順でグリッドを決定します。
 ※上記の方式にてグリッドの決定をおこなった場合、決勝レース③のクラス分け及びグリッドは予選総合結果ではなく、各レースのスターティンググリッドを予選総合結果の代用とします。
 (例:18名の場合、Aグループポールポジションは1ポイント、Bグループポールポジションは9ポイントとなります。)

7. 決勝レースについて Jr①②③ 10分

- 使用マシンは自分のスターティンググリッドと同じ番号のピット番号に停車しているカートに乗車してください。
- スタート方式:グリッドからのスタンディングスタートを行います。
- Jr 各決勝のクラス分けは各グループ最大9台、最低4台となる組み合わせとなります。
 (参加台数により変更する場合があります)

8. キャリーウェイト制 52.5 kg(最大 15 kgまで)

- 各予選の走行前にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。
 ※腕章は左腕に装着してください
 ※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター込みで計量を行います。
- カート装備品(既成・自作シートクッション)は計量の対象とさせていただきます。
 自作シートクッションを使用する場合は、重量増目的の加工は禁止とし、**2.5kg 未満のシートクッションのみ使用可能といたします**。また、材質は柔軟性のあるもの又はプラスチック系の材質のみ使用可能とします。(金属は禁止)
- シートクッション込みの計量をされた方は途中でシートクッションの不使用等の変更は出来ません。計量の際にはシートクッションを持参し、計量後はピットの専用 BOX にて保管とさせていただきます。
- ドライバー装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて走行時にウエイトを搭載(2.5 kg内で切り捨て)
- ウエイトの載せ替えは選手ご自身でお願いします→ウエイトボックスのふたは閉めないでください→スタート前にチェック →走行後は各自で元の場所へ戻してください。 ※取り扱いに注意して下さい
 ※持てない場合はスタッフに声をかけて下さい。使用後もご自身で返却をお願いします。
- 不正行為が確認された場合は当該レース最下位となります。(レース前に再度計量の場合もあります)
- レース開催日の1週間前の土曜日から前日までレース参加者のみレース車両での練習が可能になります。
- 必ず指定したカラーのウエイト数を搭載してください。指定色以外の組み合わせは不可。
- ポケットやプロテクター内、体に巻き付けるウエイト器具など(走行に不要な物)は使用禁止となります。
- 雨天時など途中天候の変動によりレインスーツなどの装備品の変更があると判断した場合は全ドライバーの再計量を行う場合があります。
- 決勝スタート前にウエイトの再計量を抜き打ちでおこなう場合があります。
- 全ての公式計量において計量中の重量を増やす事を目的とした「計量途中での飲水・計量途中での装備品変更・計量後の装備品変更」を禁止します。

Jr 装備重量	ウエイト	■=5kg ■=2.5kg
39.9kg 以下	15kg	■■■■■
40.0~42.4kg	12.5kg	■■■
42.5~44.9kg	10kg	■■
45.0~47.4kg	7.5kg	■
47.5~49.9kg	5kg	■
50.0~52.4kg	2.5kg	■
52.5kg 以上	0kg	

9. ピットロードでの安全義務について

- ピットイン・アウト時は後続車に見えるように**コース側の手**を挙げて合図して走行し、ピットロード内はせまく危険なため必ず徐行で他車やバリア等に接触しないように走行してください。
- ピットイン、アウトする際は必ずコース側の手を挙げ、ピット出入口のホワイト/イエローラインの中をキープして下さい。ピットイン・アウト時共にコースを走行しているカートが優先となります。クリアな合流が出来るまではコースのアウト側を走行してください。
※ホワイト/イエローラインをカットした場合やピット内でスピードオーバーによりバリアに接触した場合は危険行為としてペナルティ対象となります。

10. 走行中停車してしまった場合・マシントラブル・黄旗(イエローフラッグ)について

- 走行中、スピン等により停車した場合、両手を上げ後続車に対し停車していることをアピールしてください。復帰できる場合は、後続車が来ていないことを確認してから復帰してください。後続車の妨害をってしまった場合、ペナルティの対象となる場合があります。
自力で復帰できない場合、カートに乗車したままお待ちください。オフィシャルにより復帰をお手伝いします。
※安全の為、復帰に際して走行中の車両を優先する場合があります。
- マシントラブルの場合、オレンジボール旗とゼッケンナンバーを提示します。
ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えて下さい。
- コース内で止まってしまった場合は、必ずオフィシャルの指示に従ってカートから降りずにお待ちください。
※コース内で指示なくカートから降りる、カートを修理する等の行為は禁止とし、オフィシャルが安全な場所までドライバーとカートを誘導します。
※オフィシャルの指示に従い、ドライバーは必ず装備品を装着したままコースを歩いて PIT に戻ってください。
その後スペアカーに乗り換え再スタートとなりますので、コース上での装備品の脱着は禁止です。
※レースの進行状況によっては再スタートできない場合があります。
- カートに何らかのトラブルが発生してもカートは主催者が管理しており、ドライバーが車両を調整する事等は禁止行為とし、ペナルティ対象となります。(ドライビングポジション調整を除く)
- すでにスペアカーが出ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できません。修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
- その他、競技長の判断によりリタイヤとなる場合もあります。
- スタート時のマシントラブルに限り、レースを再スタートする場合があります。
- コース上にマシンが停車している場合、黄旗(イエローフラッグ)にて危険箇所をお知らせします。
黄旗(イエローフラッグ)はコース上4ヶ所で提示され、カートが停止している場所の1ヶ所手前からカートが停車している区間までが黄旗区間となり、スピン・クラッシュ、追い越しが禁止となります。

11. フルコースコーション「VSC」及びレースの中断について

- コース上にある危険物(止まった車両やパーツなど)を撤去作業する際、参加者やコースオフィシャルに危険が及ぶ可能性や撤去作業に時間を有する場合、天候の急変等により必要に応じてバーチャルセーフティーカー(以下VSC)が導入されます。
この場合はコースのシグナルが黄色に点灯して、メインポストで「VSC」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で、尚且つ前車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も距離を保って追い越しは禁止となります。VSCの終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。VSCは予選タイムアタックから適用されます。
- 赤旗によるレースの中断 コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があると競技長が判断した場合は赤旗がメインポスト並びにコースオフィシャルから提示され走行を中断します。走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示する場所で安全に停止して下さい。
状況によってセッション又は決勝レースの短縮又は中止となる場合があります。
決勝レースについてはレース周回のトップ走行中の選手が6分(60%)を超え、再スタートが出来ない場合はレース成立として赤旗時点での順位を正式結果とします。(予選時は3分を超えていた場合は予選成立とし、赤旗提示時点でのベストタイムを予選結果とします。)
再スタートされる場合は赤旗が提示される1周前の順位に整列して残り時間での再スタートを行います。

12. ペナルティについて

- ルールに違反した場合は、下記のペナルティが科せられます。
一律タイムアタック及びレース終了後にタイム抹消や順位加算として科されます。ペナルティ対象の行為を繰り返す、または著しく安全を損なう行為等の場合、失格となる事もあります。
- 白黒旗は警告時のみ提示されます。(レース後のビデオ判定により、ペナルティとなる場合があります)
- 全ドライバーに対しての警告について
予選タイムアタックまたは決勝レース中、競技長よりセッション走行中の全ドライバー対し警告旗による警告を行うことがあります。その際、特にペナルティ発生の恐れがある注意喚起として警告ボードとともに警告を行います。尚、警告ボードの内容は「14.フラッグについて」に記載します。
- レース中に失格となる行為を行った場合、黒旗とゼッケン番号を提示します。対象となってしまったドライバーはすみやかにピットインし、競技長のところへ来てください。
- ブロックラインの規制について
他のドライバーのタイムアタックの妨害となるブロックライン・後方にあるカートの位置を確認して故意に進路変更をする行為・直線部分で右へ左へと2回以上の進路変更(ジグザグ走行)・ブロックラインからレコードラインに戻る行為・その他スポーツマンシップに反すると判断した場合は警告旗やペナルティの対象となります。
- 走行中のプッシング、無理な追い越し、幅寄せ、過度なブロッキングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティ又はレース失格となります。
※前方カートの不意な失速や、混戦時の不可抗力による接触、レーシングアクシデントと判定した場合はペナルティを科さない場合があります。

●ペナルティ一覧

	違反行為	ペナルティ
タイムアタック	イエローコーション、黄旗無視、ピット出入口のラインカット ・プッシング、エッジイン、カットイン、幅寄せ、走路妨害	予選ベストラップ抹消
	・他のドライバーへの妨害行為 ・ピット内危険行為、違反行為、安全確認違反行為 ・オレンジボール無視、赤旗時徐行違反、ダブルチェッカー	予選全ラップタイム抹消、決勝最後尾スタート、複数台いる場合はエントリー順
決勝レース	・ピット出入口のラインカット ・フライング	レース結果に5秒加算
	ブロッキング・プッシング・幅寄せ ・走路妨害、ジグザグ走行 ・青旗、黄旗、黄色信号無視(フォーメーションラップ中、チェッカー後の追い越しを含む)	レース結果に10秒加算 ※2回以上繰り返した場合はレース③組分け時の予選総合結果に1ポジション加算
	エッジイン及びカットイン (コーナー進入時に相手のカートの後方又は側面に接触し、追い越した場合や順位変動はないが相手に大きな不利益をもたらした場合)	レース結果に15秒加算 ※2回以上繰り返した場合はレース③組分け時の予選総合結果に1ポジション加算
	・危険行為、安全確認違反行為(スピン、停車時から復帰の際他車の走行を妨害した場合) ・オレンジボール無視(2周以上の無視)、赤旗時徐行違反、ダブルチェッカー	チェッカー取り消しペナルティ レース全体の最下位 ※レース③組分け時の予選総合結果に3ポジション加算

※フォーメーションラップ中、チェッカー後の追い越しに関し、前方で他車両がスピン、クラッシュしていた場合やチェッカー時に並走していた場合等やむを得ない状況であると判断した場合はこの限りではありません。

※レース③組分け時の予選総合結果に1ポジション加算ペナルティはレース③ではグループ最下位ペナルティとなります。


13. 失格について

失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去して頂く場合もあります。

- ・主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- ・ペナルティ対象の違反行為を繰り返し、改善が見られない場合。
- ・オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為、
- ・主催者、オフィシャル、他の参加者、施設関係者に対する著しいクレームや挑発行為、迷惑行為、暴言、暴力行為
公序良俗に反する行為をした場合。
- ・レース中の周りを巻き込むような著しいマナー違反な行為と主催者が判断した場合は、ドライバー、サポートされる
ご父兄に関わらず如何なる場合でも、サーキットより退場をして頂く場合があります。

※次回以降のエントリーをお断りする場合があります。

14. フラッグについて

ブラックフラッグ (黒旗)	ブルーフラッグ (青旗)	オレンジボール	白黒旗 (警告旗)
			
ゼッケンと一緒に出ます 失格となりますのですみ やかにピットインして競技 長のところに来てくださ い。	ゼッケンと一緒に出ます 後ろから先頭集団が接近 しています。 静止:進路を譲る準備 振動:進路をすぐ譲る	ゼッケンと一緒に出ます 装備品の不備、マシントラ ブル時に提示。ピットイン してオフィシャルの指示に 従って下さい。	ゼッケンと出す場合があり ます。 走行中の行為についての 警告。ピットイン不要。 ※改善されない場合黒旗 に変わる場合があります。
チェッカーフラッグ	レッドシグナル (赤旗)	イエローシグナル (黄旗)	グリーンフラッグ (緑旗)
			
走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピット インしてください。 チェッカー後のスピン、ク ラッシュ、追い越しは禁止 となります。	走行中断の合図です。徐 行してオフィシャルの指示 に従い、いつでも停車する 準備をして下さい。 赤旗提示後は最終コーナ ーに安全に移動してくだ さい。	コース内の危険をお知ら せの合図です。前方に注 意して走行してくださ い。 黄旗提示中のスピン、ク ラッシュ、追い越しは禁止 となります。	練習走行のスタート、VSC 解除の合図です。
日章旗	VSC ボード	警告ボード	
			
予選開始の合図です。 スタートシグナルが使用で きない場合、日章旗でス タートとする場合があります。	VSC の場合は上のボード と一緒に黄旗が提示され ます。	特にペナルティの恐れが高い行為に対しての警告で す。 警告の為、ピットイン不要です。	

15. 留意事項

安全なレース運営の為、走行中の過度な振り返り行為に対して警告を行う場合があります。

安全確認やポジション確認で後ろを振り返る事が有るかと思いますが、過度な振り返りは自身の進路保持の妨げになりハンドルのふらつき等で、意図せずブロッキング行為をしてしまったり、他車やバリアへの接触を起こし重大事故に繋がる場合があります。

警告後改善が見られない場合は、危険行為または他車への走路妨害と判断し、予選全ラップタイム抹消や失格等のペナルティが課される事が有ります。

16. 賞典について(3戦共通)

各決勝 1～3 位記念品

17. シリーズポイントについて

SWS ポイントに準じますが、12 戦有効ポイント制とします。シリーズポイントは決勝を走行した方に与えられます。

※シリーズ上位は年間表彰をいたします(12 戦以上開催された場合で 12 戦以上参加された方が対象)

18. 重要事項

- 悪天候について 雨天の場合でもレースは開催されますので雨具 は各自で準備をお願いします。ただし悪天候によって主催者の判断でレースの短縮・中止・中断 がある場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。
- 主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開にて使用できることとします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさないこととします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することが出来ます。
- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧、大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合があります。
- 主催者や関係者、参加者同士に対して SNS で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。
- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。
- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。
- その他のレースルール、モラルに関する内容は、「レンタルカートレースガイド」を参照下さい。

19. お問い合わせ先

イオンモール土岐店 岐阜県土岐市土岐津町土岐口 1372-1 イオンモール土岐 外部棟

TEL 0572-44-9900 FAX 0572-44-9901 E-mail / toki@sportskart.com

